

団体名：あらかわ子ども応援ネットワーク

活動地域：荒川区

助成額：79,875 円

ホームページ：<http://www.kodomo-network.com/>

【当初の目的に対する結果】

食糧の提供だけでなく、同時に個別相談会も実施し、必要に応じて各機関（行政、団体）につなげることができた。また、ネットワークメンバーの子ども食堂・居場所でも情報を共有し、地域で子どもを見守る体制の構築に寄与できた。

【組合員へのメッセージ】

助成金だけでなく、組合員の方々にフードドライブの取組も実施いただき、大変感謝しております。コロナ禍以降もひとり親の方々の経済的、社会的な環境はまだまだ大変きびしい状況であると、参加者アンケートの回答からも感じています。今後ともご支援をいただきますようお願い申し上げます。

【感想・意見・要望など】

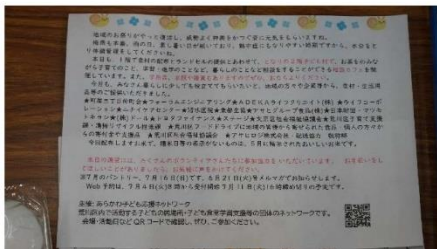
今後も継続して取り組んでいただけると大変助かります。また、機会があれば組合員の方々にも、配布活動に参加いただけることも考えていただければと思います。

6月18日(日)、あらかわ子ども応援ネットワークのひとり親世帯109世帯と居場所経由53世帯、合計162世帯を対象にのパントリーを実施し、食材・生活用品等を配布いたしました。コロナ感染症が第五類に移行してから、さらに物価高と光熱費の値上げが続き暮らしは厳しくなる一方です。そして、今年度もたくさんの区民、ボランティア、企業、団体、生協、行政の皆さまの多大なるご支援ご協力をいただきました。ありがとうございます。

皆さまからのご支援・ご協力をいただくことでフードパントリー事業が継続できています。また、新年度もこの活動を継続する予定ですので、重ねてのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

ご寄付、ご支援をいただける方は、事務局(荒川ボランティアセンター)にご連絡ください。

☎03-3802-3338 mail:vorasen@arakawa-shakyo.or.jp にお待ちしています。



2023年10月フードパントリー報告

10月15日(日)、あらかわ子ども応援ネットワーク「ひとり親フードパントリー」を実施しました。ひとり親世帯159名、都立大大学生13名にボランティア16名の方々に協力をいただき、食糧をお渡しいたしました。

今月は、コロナ感染症ではなくインフルエンザが蔓延しているようで、ボランティアさんも申込者もお休みが多い月でした。

アンケートの声にあるように、経済的な環境は一向に改善はされていないことが、回答からもうかがえます。住宅のこと、教育のこと、給与のこと多くの課題が垣間見えます。

皆さまからのご支援・ご協力をいただくことでフードパントリー事業が継続できています。たくさんの区民、ボランティア、企業、団体、生協、行政の皆さまの多大なるご支援ご協力をいただきました。ありがとうございました。

